



コロナを受け止め、変化し、成長するオフィスづくり

Desk Area ーデスクエリアー



パネルを追加する

現状のデスクに対し、距離が近くなる座席状況の場合は、必ずフロントと再度に仕切りを設け、物理的対策を施します。



デスク同士を離す

デスクピッチを広げ、パネルを設置する工夫やプランターBOXの配置等で距離を保ちます。



デスクの向きを変え席を離す

リモート率に応じてデスクの配置を変更する事で、距離を広く保ち、対面で座らないよう座る位置を離します。正面は植栽で強い等心理的工夫を。



一人の場所をつくる

離れて一人で作業をしたいワーカーもサポートするエリアを用意し、選択性を与えます。ブースを高く設定し心理的安全性を高めます。

Communication Area ーコミュニケーションエリアー



距離をとりながら短時間で

PCや紙資料をのぞき込まないように大型のモニターを用意し、立ち位置がわかるように床にサインを入れる事で自然と距離を保つ事が可能です。



ブース同士で仕切る

タイムリーな共有を行う必要がある場合は、奥行きのあるテーブルをはさみ、背で仕切れるタイプの席を設けます。



距離をとりながらチームで

可動デスク・スクリーンで距離をとりながら利用できるエリアを用意し、安心してチームで連帯感を保ちながら働ける場をつります。



距離をとりながらプレスト

交流できる場を増やし、話す割合の多いプレストはオープンかつ、可動式の組み合わせ型ソファ等で距離を確保します。

Plus Area ープラスエリアー



短時間で打ち合わせ

会議が短時間で済むよう、スタンディングテーブルを用意。奥行のあるテーブルと少数のチェアの配置する事で密度を低くします。



一人で籠るスペース

自らを隔離したい人、家での作業にストレスを感じている人に一人用の個室を用意。



Web打ち合わせスペース

リモート先のワーカーとの交流を高めたり、音を気にせずWeb会議に参加できるよう一人用のWeb会議室をいくつか設置します。



面談・対話をする

働く環境の変化に不安を抱えるメンバーに対して、部下・上司が離れて面談ができる個室を用意します。

感染端末からの 拡散を防ぐ！



SubGateはネットワーク内部で発生するセキュリティ脅威を自動検知しブロックする内部セキュリティソリューションです。

危険！



注意

下記のチェック項目で2つ以上あてはまる場合は危険な状態です。
是非、サブゲートの導入をご検討下さい

✓ テレワークの導入等で、会社PCを自宅や外出先で使用している。

会社PCにはセキュリティソフトも入っているし、UTMも設置しているから大丈夫と安心していませんか？テレワーク用のセキュリティ対策を行っていないと危険です。

✓ 会社のPCを自宅のネットワークや外出先の無料Wi-Fiに接続している。

自宅や外出先のセキュリティ対策が万全ではない環境が狙われています。

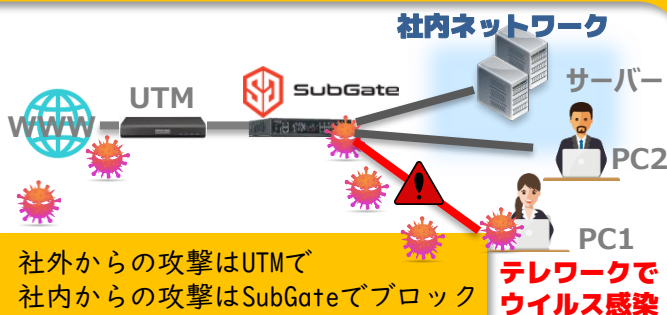
✓ UTMを導入しているから大丈夫だと安心している。

持ち出したPCが外出先でウイルスに感染した場合、社内に持ち帰り社内ネットワークに接続した瞬間、内側から感染が拡大します。UTMは内部からの攻撃には効果はありません。

✓ VPN環境を整えているがルータとUTMは一体型ではない。

自宅等からインターネットに接続する際にUTMを経由しないので危険があります。

UTM		SubGate
○	アンチウイルス	—
○	スパムメール対策	—
○	Webフィルタリング	—
○	ファイアウォール	—
○	不正侵入 検知/防止	—
○	C&Cサーバー通信対策	—
—	ウイルス拡散防止	○
—	有害トラフィックによる攻撃遮断	○
—	情報窃盗遮断	○
—	ループ検知/遮断	○



これからは2つのマスクで感染防止対策を



感染予防のマスク



拡散防止のマスク



今日はCanonの便利なアプリをご紹介します！



スマートフォンに保存されているデータを印刷する際に必要な「パソコンへの取り込み作業」。面倒ですよね？

「Canon PRINT Business」というアプリをスマートフォンにダウンロードすれば、直接印刷ができるだけでなく遠隔で複合機を操作する事も可能なんです！コロナの時代、みんなが触れたタッチパネルに触れる事なく操作ができるのでちょっとした感染予防対策にもなります。詳しくは弊社YouTubeチャンネルでご紹介しています！

YouTube



PrintBusiness
印刷編



YouTube



PrintBusiness
オペレーション編



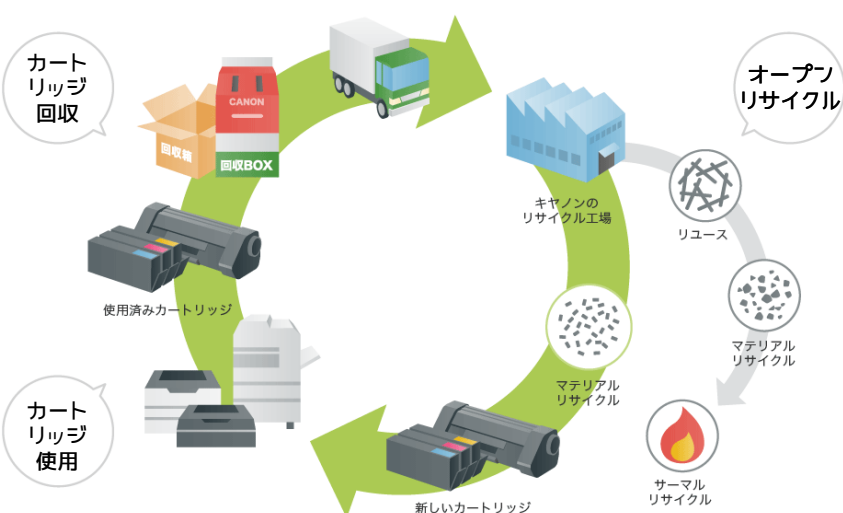
環境への取り組み

みなさまと進めるカートリッジ回収・リサイクル



1990年、キヤノンは世界に先駆けて「トナーカートリッジ回収リサイクルプログラム」を開始し、1996年には「インクカートリッジの回収リサイクル」をスタートしました。以来、「地球環境保全と資源の有効活用」を目的とし、使用済みカートリッジのリサイクルを続けています。回収した使用済みカートリッジは埋め立てることなく、すべてを資源として有効利用致します。回収にはお客さまのご協力が不可欠です。使用済みカートリッジの回収にご協力をお願い致します。

カートリッジリサイクルの流れ



未来につなぐふるさとプロジェクト

お客さまから回収したカートリッジの本数やインクカートリッジの個数に応じた金額を「未来につなぐふるさとプロジェクト」へ寄付しています。「未来につなぐふるさとプロジェクト」では、NPOや地域住民の方と連携した環境保全活動や、「自然環境・生き物・農業」をテーマとした環境学習を実施しています。



インクカートリッジ里帰りプロジェクト

使用済みインクカートリッジの回収から再資源化までのリサイクル活動を推進するため、プリンターメーカーが共同で運営するプロジェクトです。回収されたインクカートリッジはリサイクルされ、環境保全活動に取り組む機関への寄付を行うことで、社会へ貢献してまいります。

- ①お客さまがご利用になったカートリッジをさまざまな方法で回収します。
- ②キヤノンのリサイクル工場にてリユース、マテリアルリサイクル、サーマルリサイクルを行ないます。
- ③新しく生まれ変わったカートリッジは再び店頭にならび、お客さまの元へ届きます





メルマガ配信のご案内

コロナの影響もあり、十分にお客様に情報をお届けできていない状況があり、こんな時だからこそ有益な情報をお届けしたいという思いからメルマガの配信を始めさせて頂いております。

現在は一部のお客様のみ対象にさせて頂いておりますが、

2月～3月頃から【過去に弊社営業担当、サービスマンと名刺交換をさせて頂きましたお客様】皆様にメルマガを配信させて頂きます。

メルマガをご希望ではないお客様にも配信されてしまう事をご了承下さい。

メルマガ配信停止希望のご連絡を頂きました場合には次回からメルマガ送信は致しませんので、お手数をお掛け致しますが、配信停止のご連絡をお願い致します。



複合機やプリンターなどを利用して、最適な文書の活用をサポートします。

ドキュメント

オフィス家具や内装工事、レイアウト変更などでオフィス環境の改善をサポートします。



オフィス空間

heian canon
solutions

基幹業務



勤怠管理、会計や人事関係など、基幹業務に関する全般的なサポートをします。

セキュリティ



ウイルス対策をはじめ、テレワーク支援や啓発セミナーなどセキュリティのサポートをします。

平安キャン定期開催イベント

ラブオフィスツアー

弊社オフィスをご覧いただきながら
オフィスや業務をより良くするための
作戦会議を一緒にしませんか？

before

- ▶ セキュリティ
- ▶ 働き方改革
- ▶ コミュニケーション
- ▶ 生産性向上

様々な切り口で
ご案内します。

ポイント

after

今まで400社以上が体感済み!!



オフィシャルのバックナンバーを
弊社ホームページにて公開中！

平安キャン事務機株式会社

ホーム 製品情報 お問い合わせ サポート 会社案内 **オフィシャル**



社員ブログ 予約フォーム

<http://h-canon.co.jp/>

弊社(平安キャン事務機株式会社)表彰・受賞歴のご紹介

2010年度 第23回ニューオフィス賞 近畿ニューオフィス特別賞
リニューアル賞受賞

2014年度 関西経営品質賞 奨励賞受賞

2017年度キャンPSP2018(Partner Service Program)
AAA受賞

※キャンPSPとはキャン販売店の技術ランク。AAAは最高ランク

お問い合わせ先：



平安キャン事務機株式会社

TEL: 075-681-2591

※本誌の詳細情報は営業担当におたずね頂くか、もしくは弊社HPをご覧ください。